

新学習指導要領特集

2013年度年度（平成25年度）より実施される高等学校の新しい学習指導要領が、2009年3月に発表された。「じっきょう理科資料 No.64」では、小中学校の新学習指導要領についてふれたが、今回は高等学校の内容について、巻頭では科目構成についてまとめ、それに続いて各分野の記事を掲載する。

新学習指導要領における理科の科目構成

●物理基礎(2)	●化学基礎(2)	●生物基礎(2)	●地学基礎(2)
1. 物体の運動とエネルギー 2. 様々な物理現象とエネルギーの利用	1. 化学と人間生活 2. 物質の構成 3. 物質の変化	1. 生物と遺伝子 2. 生物の体内環境の維持 3. 生物の多様性と生態系	1. 宇宙における地球 2. 変動する地球

●科学と人間生活(2)
1. 科学技術の発展 2. 人間生活の中の科学 3. これからの科学と人間生活

<必履修>

- ア) 「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」のうちの3科目履修……計6単位
または,
イ) 「科学と人間生活」+ 上記4科目のうちの1科目履修……計4単位

<基礎科目履修後に履修する科目>

●物理(4)	●化学(4)	●生物(4)	●地学(4)
1. 様々な運動 2. 波 3. 電気と磁気 4. 原子	1. 物質の状態と平衡 2. 物質の変化と平衡 3. 無機物質の性質と利用 4. 有機化合物の性質と利用 5. 高分子化合物の性質と利用	1. 生命現象と物質 2. 生殖と発生 3. 生物の環境応答 4. 生態と環境 5. 生物の進化と系統	1. 地球の概観 2. 地球の活動と歴史 3. 地球の大気と海洋 4. 宇宙の構造

●理科課題研究(1)(次の1~4の中から1つ以上の課題を設定し, 研究を行う。)

1. 特定の自然の事象・現象に関する研究
2. 先端科学や学際的領域に関する研究
3. 自然環境の調査に基づく研究
4. 科学を進展させた実験に関する研究

* 「理科課題研究」は、基礎科目を1つ以上履修した後に履修させる。

1. 科学技術の発展
科学技術の発展が今日の人間生活に対してどのように貢献してきたかについて理解させる。
2. 人間生活の中の科学
生活の中の科学に気づかせるため、次の①~④のテーマの中から各1つ(計4つ)を選んで履修させる。

①	光の性質とその利用	物理分野
②	熱の性質とその利用	化学分野
③	材料とその再利用	生物分野
④	衣料と食品	生物と光
	微生物とその利用	地学分野
	身近な天体と太陽系における地球	地学分野
	身近な自然景観と自然災害	
3. これからの科学と人間生活
1, 2での学習を踏まえて、これからの科学と人間生活とのかかわり方について考察させる。

◆ も く じ ◆

新学習指導要領特集

いま次々期学習指導要領改訂の準備が

進んでいる……………2

「科学と人間生活」……………6

「物理基礎」「物理」……………9

「化学基礎」「化学」……………12

「生物基礎」「生物」……………15

「地学基礎」「地学」……………18

高校生へ私が選んだ1冊の本

DVD & 図解 見てわかるDNAのしくみ……………20